☆登美ヶ丘中学校区



幼小中・地域の確かなつながりの中で自ら考え、未来を切り拓く子ども

- ・課題解決に自ら取り組む・規範意識を身につけ人権感覚を持つ
- 未来を切り開く力を身につける・地域に貢献する

▶登美ヶ丘中学校区 **地域教育協議会**

地域・子どもの 現状

新興住宅地として開発された地域もオールドタウン化しており、子育て世帯も 年々少なく、特に幼児は少なく、公立の幼稚園1つ休園となる現状である。そ んな中で子ども達は、地域の中で見守られていることを登下校の引率や行動・ 会話等から実感することが見られるようになった。ただ、こどもたちから積極 的に行動することはまだ乏しいようである。

伸ばしたい子ど 教育レベルの向上・・・分からないことをそのままにしないで、学ぶ意欲。 **もの具体的な力** | 夢を持てる子・・・自分自身でたくましく切り開いて可能性に挑戦する力。

取組内容

「地域交流事業」「環境整備事業」「部活動事業」をつうじて地 域の方々と触れ合いながら、コミュニケーション能力をつける。 「学習支援事業」を通して自信につなげていく。



▶登美ヶ丘中学校 運営委員会

学校園・子ども の現状

新興住宅地として開発され世代交代がおこっている地域である。地域社会にお ける人間関係の希薄化が生徒の成長に及ぼす影響は大きいと考え、さまざまな 機会を通じて地域と共に生徒の育成に努め、生徒のコミュニケーション能力・ 調整力や思いやりを育てている過程である。

伸ばしたい子ど もの具体的な力

- 学力の定着を基盤とし課題解決に向け自ら取り組める力
- ・思いやりと社会性、規範意識を身につけ人権感覚を持つ力
- ・将来の夢を持ち、たくましく未来を切り開く力
- 地域で学んだことを誇りにし、地域を愛し将来地域に貢献することができる

取組内容

すべての事業において地域の方と世代を超えて接する中でコミュ ニケーション能力の向上を目指し、学力向上プロジェクトを通じ て自ら進路を開拓し、たくましく生きる力を身につける。



▶鶴舞小学校 運営委員会 教員や保護者に、いつも頼りにできる存在として、各支援グループの活動が位 置づいている。子どもたちにとっても、いつも見かける、お世話になっている 学校園・子ども 地域の大人として認識されていて、様々な活動を通じて地域の方々とのつなが りも深まり、子どもの生活が充実する場面が増えてきている。しかし、指示ど の現状 おりに動くことはできるが、子ども自らが考えたり、思いを伝えたりするなど の主体的な行動が少ない。あいさつもされたら返す姿になってきている。 自ら学ぶ
 意欲をもち、自分のよさや可能性を発揮し、人を思いやる心や感謝の 心を育むと共に、学校や地域の方々とのつながりをより一層深め、正しいコ 伸ばしたい子ど ミュニケーション力をつける。 もの具体的な力 読書活動をとおして、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊 かなものにして生きる力を育む。 総合「なら」の取組の一環で地域の歴史や環境を調べて、学ぶ学 習により一層重点を置き、地域人材を積極的に活用していく。ぼ うけんの森再生プランをより発展させて発達段階に応じた学びの 取組内容 場を設ける。キャリア教育と起業家教育とを関連付けて、株式会 社つるまいフラワーをより充実させる。西部図書館やお話の会と

の連携を密にし、子どもたちの読書活動を定着させていく。

▶平城西小学校 運営委員会

学校園・子ども の現状

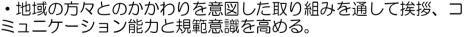
本校は、緑豊かな丘陵地に位置し、児童にとって恵まれた環境である。児童は明るく素直で好奇心も旺盛だが、規範意識やけじめをつけて行動するには課題があり、生活経験も少ない。学力に関する格差は大きく、ここ数年低下傾向にある。家庭的には比較的落ち着いているが、児童の学校生活について関心が低かったり、視野が狭い家庭も見受けられる。

伸ばしたい子ど もの具体的な力

自ら考え、正しく判断し、進んで行動できるような子どもの育成を図ると共 に、規範意識や自尊感情を高める必要がある。また、色々な体験を通して学習 意識や知識、感性を高めたり、体力の向上を図ったりする必要がある。以上の ことを家庭と連携して進めるために家庭の教育力も高めていく必要がある。

取組内容

児童がいきいきと意欲的に楽しく取り組めるような学習環境の整備





▶鶴舞こども園 運営委員会	
学校園・子ども の現状	こども園3年目。園児たちは豊かな自然環境や物的環境に自らかかわり、発見や感動・探究を重ねている。地域の方の力を得て計画的・継続的な栽培活動を実施し、店頭販売の経験や地域の高齢者との交流、日頃の草花を使っての色水遊びから、育てた藍を使って絞り染めにまで発展させた。 日々生まれる好奇心やひらめきを、地域の様々な方とかかわりながら実現させていく楽しさを味わい、失敗と成功を繰り返しながら確かなものを見つけることが自ら学ぶカへとつながってきている。
	健康な心と体、自立心と協調性、道徳性、規範意識の芽生え、思考力の芽生 え、自然・社会生活との関り、豊かな感性と表現
取組内容	・地域の方とのふれあい、小学校や未就園児との交流 ・出前授業などの体験活動や栽培活動 ・子どもの生活や学びの場としての環境の構成